

IGF 2023に向けた国内IGF活動活発化チーム・チャーター

2022/07/11 第2版

1. 目的

IGF2023に向けた国内IGF活動活発化チーム（以下、活発化チーム）は、各種イベントの企画運営、インターネット関連の各種ステークホルダーに対する参加呼びかけ等を通じて、2023年に開催が決定されている、インターネットガバナンスフォーラム(IGF)日本会合に向けて、日本国内のIGF活動を活発にしていくことを目的とする。

2. 参加資格とメンバーの義務

活発化チームへの参加資格は、IGF活動に興味・関心を持ち、イベントのプログラム検討、各種ステークホルダーへの参加呼びかけを始めとする活発化チームの活動に貢献しようとする意思のある者とする。活発化チームへの参加に当たって、メンバーには以下が求められる。

- 活発化チームの行動規範として採用する、IGF Code of Conduct¹を順守する
- 活発化チームの活動に建設的に貢献する
- 会合間のオンライン議論のために、メーリングリストに加入する

3. 活動原則

活発化チームの活動、活発化チームの活動を通じたイベントの運営にあたっては、IGFが掲げるCore Principles of IGF²に準拠して、以下の活動原則を守ることとする。

a) 開放性・透明性

2.に示す通り、活発化チームは関心を持ち活動に貢献しようとする方に広く門戸を開くこととする。活発化チームが実施する会合は広く告知するとともに、資料と議論の内容を可能な限り公開することで、一般から活動内容を知ることができること、途中から活動に参加する方がそれまでの活動の経緯を踏まえることができること、後から活動を振り返り検証することができることにできるだけ配慮することとする。この目的から、活発化チームの資料や記録を蓄積、公開するWebページと、活発化チームのオンラインによる連絡・議論のためのメーリングリストを設置し、メーリングリストに関してはアーカイブを公開することとする。

¹ IGF Code of Conduct: <https://www.intgovforum.org/multilingual/content/igf-code-of-conduct>

八田真行さんによる和訳: <https://japanigf.jp/topics/igf-code-of-conduct>

² IGF Initiatives Toolkit, pp. 13-19, V. Core principles of the IGF: <https://www.intgovforum.org/en/content/nris-toolkit-how-to-start-your-igf-initiative>

b) 包摂性

活発化チームは包摂を旨に活動する。イベント開催にあたってはプログラム公募やパブリックコメントを通じて、より幅広いコミュニティの見方を包含するプログラムや活動となるよう努めるとともに、より幅広い関係者の参加を実現するためにアウトリーチを実施することとする。

c) ボトムアップ

活発化チームメンバーには誰でも提案、意見表明を行うことができ、更に、イベントにおけるプログラム応募などは、活発化チーム自身の企画に限らず、公募を旨にすることとする。

d) 非商用(non-profit)

活発化チームの会合、あるいは活発化チームの活動を通じて実施されるイベントは非商用(non-profit)とし、参加費用を徴収しないことを原則とする。

e) マルチステークホルダーアプローチ

活発化チームの構成、あるいは会議のセッションにおけるパネリスト、意見表明者は極力マルチステークホルダー構成とし、IGFで採用されているステークホルダー区分（政府、ビジネス、技術、市民社会）のうち欠けているステークホルダーがある場合、極力これを補うべく努めることとする。

4. 組織構成と意思決定

a) 組織構成

活発化チームには議長（チェア）を置き、意思決定に向けた議論を促進し、ラフコンセンサスに至るまでの過程を支援する役割を担うものとする。

b) 意思決定

活発化チームの意思決定は、会合の議論を通じラフコンセンサスの後、これをメーリングリストに提示して暦日7日のうちに、会合欠席者を含む全メーリングリスト参加者の10%を超える反対がないことを確認（ラストコール）することで行う。（チームの開放性から多数決などの票決が意思決定に馴染まないためラフコンセンサスを採用し、欠席者の意向も反映するためラストコールを採用する。）

5. 他団体との連携など

a) IGF2023 ホストとの連携

日本政府が中心となるIGF2023ホストとしての活動、及びその活動を支える実行委員会（仮称）と密に連携する。